



スキンケア



乳児期から保湿をしっかりと！

乳児期の肌を健康に保つことでその後のアレルギーの発症を予防する効果があるといわれています。

食物アレルギーの発症が最も多いのは0歳で、ほとんどは10歳以下の乳幼児です。乳児期のアトピー性皮膚炎が食物アレルギーのリスクを高めることもわかりました。肌が荒れていると細菌などの異物が体内に入らないように守る「バリア機能」が崩れてしまい、湿疹などで荒れた肌から卵や小麦などのアレルギーが体内に入り、食物アレルギーや喘息などを起こしやすくなります。

■口から入ったアレルギーより 肌からのほうが食物アレルギー発症リスクが高い

湿疹があると、免疫細胞が皮膚表面のアレルギーを捕捉

アレルギーを増強する免疫細胞が活発に

アレルギー反応を起こすIgE抗体が作られる

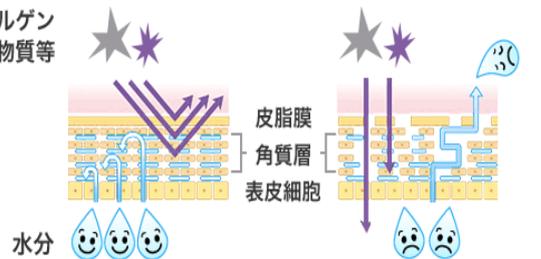


アレルギーが口から入ってくる

アレルギーを抑える免疫細胞が活発に

IgE抗体を抑えて、アレルギー反応の原因物質を抑制するIgE4抗体が作られる

アレルギー刺激物質等



バリア機能が正常な肌

バリア機能が低下した肌

毎日のスキンケア

新生児の時から肌を清潔にし、しっかり保湿、スキンケアをして肌のバリア機能を高め、湿疹にならないようにすることが大切です。

《体の洗い方》

石鹸はそのままです必ず泡立ててから体につけます。首や関節はしわをのばし、できるだけ素手で優しく洗いましょう。

《体のすすぎ方》

泡が残らないようぬるま湯でよくすすぐ。拭くときは優しく包み込むように拭きましょう。

《保湿剤》

お風呂上りにすぐ塗りましょう。皮膚の状態を感じながらすり込まずたっぷりのせるように塗りましょう。

予防接種 忘れていませんか？

★年長児のお子さん

MRワクチンの接種期限が**3月31日まで**です。ご注意ください。

★B型肝炎3回目、4種混合追加、水痘2回目、日本脳炎追加など追加接種が忘れやすいようです。接種期限を過ぎると公費で接種できなくなりますのでご注意ください。

母子手帳をもう一度確認してみましょう。



2月の臨時休診
はありません

お知らせ

当院ではお子さんの近視、遠視、乱視、斜視など検出することが可能なスクリーニング機器を導入しております。痛みや接触はなく、わずか数秒で測定は完了します。

(生後6か月から測定可能です)

ご希望の方はスタッフまでお問い合わせください。

検査料金 500円

